



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCAs THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2018~2019)

- ・国際会長 'Yes, we can change' 「私たちは変えられる」
Moon Sang - Bong (韓国)
- ・アジア太平洋地域会長 'Action !' 「アクション！」
田中 博之 (日本)
- ・西日本区理事 「未来に残すべきものを守り育てる」
Let's Protect and Cultivate What Should Be
Passed on the Future
副題 「めぐり逢う一筋の光」
Seek Your Encounter with a Ray of Light
遠藤 通寛 (大阪泉北ワイズメンズクラブ)
- ・六甲部 部長 「六甲部は、一つの体。共に助け合い、部全体の発展向上をはかろう。」
大田厚三郎 (神戸西ワイズメンズクラブ)
- ・西宮クラブ会長 山口 吉郎
会長主題 サービス行動でワイズ活動を楽しもう！ Let's enjoy Y's activities with service

2018年9月

845号

《72期2号》

since 1948.5.17



クラブ主役員

| | |
|----------|-------|
| 会 長 | 山口 吉郎 |
| 次期会長 | 小野 勅紘 |
| 直前会長 | 石井 恭子 |
| 副 会長 | 山本 常雄 |
| 書 記 | 長井 慎吾 |
| 書 記 | 浅野 純一 |
| 会 計 | 濱崎 進一 |
| 会 計 | 足立 康幸 |
| 監 事 | 阪根 新 |
| 担当主事 | 藤田 良祐 |
| 六甲部主査 | 石井 恭子 |
| 六甲部監事 | 長井 慎吾 |
| 区EMC事業主任 | 小野 勅紘 |

2018年9月 西日本区強調ポイント Menettes

メネット例会を開催しましょう。国際、国内プロジェクトの理解を進めるとともに、たくさんのメネット、ワイズファミリーが集いますよう、皆様呼びかけましょう！

遠藤 通寛 西日本区理事 メネット事業主任兼務 (大阪泉北ワイズメンズクラブ)

9月第一例会ご案内

日時: 2018年9月14日(金)

19:00~21:00

会場: 西宮YMCA保育園3F

ドライバー: 足立康幸メン・岩田健司メン(司会)

1. 開会点鐘 山口吉郎会長
2. ワイズソング斉唱 一同
3. 聖句朗読 藤原百合子メン
4. ゲスト紹介
5. 食前感謝 小野 勅紘メン
6. 会食・懇談 一同
7. ゲストスピーカー 上野恭男メン(芦屋ワイズメンズクラブ)
「昭和17年 日米交換船の逸話」
8. 誕生日お祝い
9. Y's ニュース 山口吉郎会長
10. YMCA報告 藤田館長
11. 閉会点鐘 山口吉郎会長

今月の聖句

しかし、イエスはこれを見て憤り、弟子たちに言われた。「子供たちをわたしのところに來させなさい。妨げてはならない。神の国はこのような者たちのものである。(中略)」そして、子供たちを抱き上げ、手を置いて祝福された。【マルコ 10:14~16】藤原百合子メン選

8月例会出席状況

在籍会員数 24名

第1例会(11土・祝)

第2例会(24金)

メン 18名

メン 12名

メネット 7名

メネット 0名

ゲスト他 23名

ゲスト 1名

合計48名

合計13名

MU 4名 合計 22名 出席率91.7%

7月修正 MU 2名 修正出席率 91.7%

ファンド・BF 8月 18年度累計

ニコニコファンド ¥1,210 ¥4,210

BF@300 ¥ 0 ¥5,700

東日本震災@200 ¥ 0 ¥3,800

Happy Birthday To You 9月

お誕生日おめでとうございます

1日 岩田 健司メン 6日 丸山 美巴 メネット

17日 宮地 京子特別メネット 21日 岡田 佑一郎メン

会長から

9月

会長 山口吉郎

大阪府北部地震、台風 20 号に続き、また台風 21 号が関西を直撃しました。停電および停電によるケーブル TV 障害や断水、家屋浸水や植物被害が多発しているようです。皆さまのお宅は大丈夫でしょうか。早急の復旧を願っています。今年は本当に自然災害が多くて不気味な気さえます。これ以上災害が襲来しないことを祈るしかありません。



先月は多くの納涼例会に参加しました。我が西宮・芦屋のブルーグラス例会をはじめ、さんだ・宝塚の花火例会、近江八幡のファミリー例会、神戸ポートの神戸真生塾納涼大会。それぞれ工夫を凝らした楽しい内容でひと時暑さを忘れさせていただきました。

今月の例会は、芦屋クラブの上野ワイズをお呼びして、昭和初期の逸話を披露していただきます。どんなお話になるか楽しみです。

また 29 日には、COUNTRY DANCE & MUSIC PARTY が賀川記念館で行われます。みんなでカンントリーダンスと音楽とアルコールを楽しんでいただき、余剰分はファンド資金といたします。多くの方の参加をお願いします。また知人友人もお誘いください。

既にじゃがいもファンドも始まりました。十勝からの運賃がアップしましたが、昨年と同金額で販売します。クラブの重要なファンドですので例年通りたくさん購入・販売をお願いいたします。

9 日は重陽の節句で菊の節句とも言います。陰陽思想で奇数は陽の数であり、9(陽)が重なると不吉とされ、それを払う行事が重陽の節句です。食用菊を日本酒に漬けた菊酒を飲むと長寿になるらしいです。一度お試しください。名前に菊の付く日本酒が多いのはこのせいかもしれません。早く気温が下がり気持ちのいい季節になり、秋の空気と味覚と日本酒を楽しみたいものです。

8月例会報告

ドライバー：石井ワイズ、廣瀬ワイズ
今回、芦屋クラブ9月ブリテンに納涼例会の次第を詳細

に報告された芦屋クラブの篠坂ワイズの原稿とブリテン委員長長の柏原ワイズご推薦、山口吉郎ワイズ提供の写真を以下の報告させて戴きます。

8月西宮クラブ芦屋クラブ合同納涼例会

日時：8月11日(土) 18:00~21:00

場所：ホテル竹園芦屋 飛鳥の間 (敬称略) 出席者：桑野友子会長、五十嵐政二、上野恭男、大岩雅典、柏原佳子、篠坂幸彦、島田 恒、菅原 進、中山豊 美、羽太英樹、坂東幸子、福原吉孝各ワイズ、五十嵐 かほるメネット 以上13名 ビジター：杉本隆人(神戸学園都市)、山根泉(神戸) 西宮クラブメン・メネット(26名) ゲスト：長竹孝夫(篠坂ワイズ友人)・宇佐美貴史(よしましよ) ゲストミュージシャン：鳩正宗(5名) 合計48名

連日猛暑の8月11日(土) 18時~21時 ホテル竹園芦屋にて恒例の西宮クラブとの【合同納涼例会】が開催された。西宮クラブ26名芦屋クラブ13名 ビジター/ゲスト9名合計48名参加の盛大なパーティ スタイルの食事会となった。■芦屋クラブメンバーは開会1時間前の17時に集合となり この例会に取り組む意気込みが……。既にステージまわりでは音響効果の機器セッティングにプロが一人慌ただしく配線を。よく見ると何と大岩ワイズ(芦屋クラブ)だった。■定刻18時、西宮クラブ広瀬一雄/石井恭子両ワイズの司会のもと芦屋クラブ桑野友子会長により【開会点鐘】が高らかに。【Y's ソング】もいつになく大合唱となる。羽太ワイズ(芦屋クラブ)による【聖書朗読】に続き、桑野・山口(吉)両クラブ会長により各々のクラブのワイズ・メネット・本日のゲスト・ビジターがひとり一人が丁寧に紹介された。柏原佳子次期六甲部部長(芦屋クラブ)による心のこもった【食前感謝】の後、浅野純一六甲部書記(西宮クラブ)による【乾杯】と進み会食・懇談に移った。



■西宮クラブにてプロデュースされた神戸大学 OB5 名の方々に編成されたブルーグラスバンド「鳩正宗」奏でる軽快な アメリカンルー

ツミュージックで食事会がスタート。ブルーグラス ならではの音色が 1940 年代の アメリカ大陸を再現。グラス片手に両クラブメンバーがあちこちで明るい笑い声もまじり交流が始まる。■会場右側空きスペースでは両クラブ合同のカントリーダンス愛好会【カントリーライカーズ】の方々10 数名



(西宮 / 山口吉郎会長・山本常雄 ワイズの男性メンバーも含む) が愛用のカントリーファッションで軽快なステップを披露。ムードも盛り上がり、食事会も両クラブ和気あいあいと進んで行く。■頃を見計らい芦屋クラブの面々が片隅に集合しクラブ対抗の「演し物」の準備に入る。今年は中山ワイズのリードでバラエティ「バナナボート」と上野ワイズのウクレレと「バラが咲いた」の混声合唱である。■用意されたコスチュームのパレオ(色鮮やかなポリネシアンプリントの腰巻き)を男性ワイズもまとい南国ムードが漂うなか愈々「バナナボート」ショウの始まりだ。中山ワイズのウクレレ演奏と掛声「Day・o!day・ay・o!」にて男性チームのバナナボートソングが始まりミスタータリバン(検量役に扮する上野ワイズの前を艶やかなポリネシアンスタイルの女性チームが踊りのステップで一人づつ大きいバナナの房をかかぎながらソングに合わせて登場!軽快な男性コーラスが続く中、各テーブルを廻り、心を込めてバナナを一人づつに手渡しで……。その余韻が残るなか次は男女全員ステージで「バラが咲いた」を合唱。途中からは出席者全員も加わり大合唱。さながらフォークソング全盛期の聖地【静岡県ヤマハ孀恋フェスティバル】にタイムスリップした様だ。こうして2つのショウは今年の芦屋クラブのチームワークを大いに表現したひと幕だったのでは…。■続いて西宮クラブのステージとなり、石井恭子直前会長率いる「ゲームタイム」が始まった。浅野純一、山口吉郎、廣瀬一雄ワイズ3名の出題者がステージから同時に発声する異なる魚、野菜などの名前を客席から聞き分け解答

するゲームであり、かなりの難問もあり全員が必死になって耳を澄ませる…。出題発声側もタイミングを同時に合わせるのに必死だった様でミスするなど全員が笑いこけた楽しいゲームだった。……。■その後再度「鳩正宗」のカントリーミュージックタイムとなりスタンダードナンバーが次々と披露され島田・福原両ワイズもステージに飛入りし「カントリーロード」「ユアーマイサンシャイン」等をバンド「鳩正宗」と共に大絶唱!ステージ前では【カントリーライカーズ】がリズム感びったしの見事なステップを。山本容子メネット(西宮)のリードのもと徐々に参加者全員が大きな輪となりピークを迎える。こうして3時間に亘る充実した恒例の【8月合同納涼例会】も終わりに近づき大岩ワイズ(芦屋)より大いに意義ある【余島 ONE CAMP 参加報告】が的確に行われた。両クラブ定例の【Y's ニュース・YMCA 報告・誕生日お祝い】と続き山口吉郎西宮会長による挨拶があり閉会点鐘となった。■今回の催事は両クラブがお互いに本来持ち合わせている【芦屋クラブの香り】と【西宮クラブの香り】が心地よ



くブレンドされた素晴らしい【香り】が漂っていたのでは…。 篠坂幸彦

出席者：山口政紀メン・メネット、山口吉郎メン・メネット、藤田メン、濱崎メン、足立メン、浅野メン、廣瀬メン・メネット、濱メン・メネット、重村メン、石井メン、宮地特別メネット、岩田メン、藤原メン、山本メン・メネット、阪根メン、万本メン、西山メン・メネット、馬場一郎メン、馬場貴英メンの各ワイズと近江八幡クラブの安田会長の計26名。会費を4千円として不足が少し心配でしたが、お酒の持ち込みや芦屋のOさんのボランティアP. A. のお陰でクラブからの補助が6800円

と25名の一人当たり272円で済ませることができました。(報告: 廣瀬 一雄)

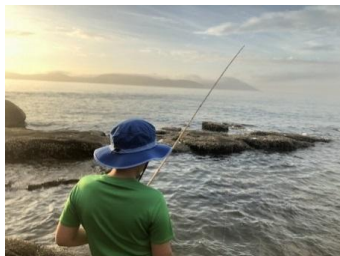
YMCA ニュース

藤田 良祐 担当主事

長かった夏休みもあっという間に過ぎ去りました。この夏も多くの子ども達が、余島キャンプをはじめとしたYMCAのプログラムへ参加しました。残念ながら台風のため楽しみにしていたキャンプへ参加することが出来なかった子ども達もありますが、子ども達の安全が守られ、大きな事故や怪我がなかったことに胸を撫で下ろしているところです。子ども達ひとり一人がこの夏にYMCAキャンプやプログラムを通して体験したり学んだりしたことを、これからの生活にも活かして、大きく成長してくれることを願っています。

1. サポート夏期特別プログラム

西宮YMCAサポートプログラムでは、夏休みに「余島キャンプ」や日帰りの「サマースクール」、青春18切符を使って鉄道の旅をする「鉄道倶楽部」等の特別プログラムを実施しています。参加するのは、それぞれに課題を持った子ども達ですが、プログラムを通して仲間と協働することや、他者の意見を受け入れること、自分の生活を自分のリズムで乗り越えること等、体験を通して学ぶことが出来ました。サポートプログラムの子ども達は、ゆっくりとですが確実に様々なことを学び、成長していきます。そんな子ども達の成長にYMCAとして一歩ずつ寄り添っていくことができればと思います。



2. 育成センター夏休み

用海、浜脇、香櫨園の3センター合わせて441名の子ども達が、YMCAの運営する学童保育で夏休みを過

ごしました。8:00から17:00まで(延長利用の子ども達は19:00まで)育成センターで仲間や指導員と生活を共にしました。この夏は猛暑で、外で遊ぶ時間が十分にとれなかったり、台風でキャンプへ行くことができなかったり、子ども達にとってストレスも多かったのですが健康と安全が守られたこと、また子ども達と共に長い時間を過ごしてきた指導員の働きに感謝したいと思います。

3. 今後の予定

(1) 日本YMCAステップⅡ研修

9月18日(火)～12月1日(土)までの75日間、御殿場にありますYMCA東山荘および、東京の在日韓国YMCAアジア青少年センター(AYC)で行われる研修へ、神戸YMCAから2名(西神戸YMCA 間、西宮YMCA 藤田)が参加させていただきます。長期間、西宮を不在にしますが、良き学びの機会となるよう努めて参ります。

(2) 西宮YMCAカーニバル

日時: 10月21日(日) 10:30～14:30

場所: 西宮YMCA

(3) 神戸YMCAチャリティーラン

日時: 11月3日(土・祝)

場所: 神戸しあわせの村

リーダー会便り 小城 百香リーダー

【サマーデイキャンプ レイクビュー】

日帰り3日間のデイキャンププログラムで、7/31～8/2まで三田の千刈キャンプ場へ出かけました。まだお泊りをしたことがない子ども達も参加出来るようにと設定したプログラムですが、初めは緊張した顔をしていた子ども達も、3日間の活動を通して少しずつ千刈の自然を体感しながらグループの活動を楽しむことが出来るようになりました。大人気プログラムの「ザリガニ釣り」では、子ども達だけでなくリーダー達もザリガニに夢中になり、暑さも忘れるくらい熱中している姿がとても印象的でし

た。次はみんなでお泊りができるキャンプにも参加して欲しいと願っています。

【いえしまキャンプ】

8/5～8に行った、いえしまフィッシングキャンプでは、早朝の涼しい時間帯に朝釣りをした



り、日中は海水浴やカヌーなど海で遊んだり、夜はグループのお友達と懐中電灯片手に島を探検したりして、夏の自然を満喫しました。寝る前にみんなで草むらに寝転びながら見た夜空には、沢山の星が輝いていました。仲間やリーダーと一緒に過ごした3泊4日はあつと言う間でしたが、毎日一緒に活動し、仲間と協力することでグループの絆が深まっていくことを感じる事が出来る有意義な4日間になりました。

【余島海のキャンプ】

8/16～18の2泊3日、余島海のキャンプを行いました。参加対象は4歳児（年中）～小学3年生でした。まだ幼稚園に通っている参加者もいましたが、グループのお友だちと一緒に活動し、つり、カヌー、探検などそれぞれのプログラムを楽しみました。出発するときは少し不安そうだった顔も、2日目にはお友だちもできて笑顔が見られるようになり、リーダー達も嬉しく感じていました。キャンプという非日常の環境で過ごすことを通して、得たこと、学んだことを日常の生活に戻った時に活かしてもらえよう、これからもキャンプを行っていきたいと思います。

さる8月25日(土)夕刻18:00より、恒例の『鱧の会』が三宮の『好富』にて開催されました。

例年は7月に開催していましたが本年は異常気象の影響もあって、元来開催予定日と、台風のため変更となった第1回六甲部評議員会が重なり約1ヶ月延期となりました。おかげで?丁寧な出欠確認ができ結果26名という大勢の参加を得ることができ、座敷の20席では間に合わず、カウンター席も使わせて頂き大いに盛り上がりました。

今回の功労者は石井直前会長、万本直前六甲部国際・交流主査、岡田3Ys合同70周年記念例会実行委員長の3名で、山口吉郎会長の3名を労う開会挨拶と乾杯でスタートしました。

ご多忙のため第1例会欠席の阪根ワイズ・丸山ワイズらにも出席頂き、メイクアップ成立と相成りました。例年通り堀川正子さんにもご参加いただき、またチャリティワインの会でお馴染みの万本ワイズのお知合いの喜多村さんにもゲストとして参加して頂き、21:00まで延々と続きました。

最後はお店の前で集合写真をハイ。パチリ!!

出席者は、山口(吉)会長、浅野、足立、石井、岡田、小野、阪根、長井、西山、濱、廣瀬、藤原、丸山、万本、山口(政)、山本のワイズ16名と、岡田、西山、濱、広瀬、宮地(特メ)、山口(洋)、山口(ま)、山本のメネ



ット8名と堀川元メネット、喜多村さんのゲスト2名 総勢26名でした。

NGT98作戦!賑やかな例会にお友達を98人お招きしましょう。

西日本区だより2

[409]



西日本区 EMC 事業改革に再挑戦

2018-19年度次期 EMC 事業主任

とくに
小野 勅紘ワイズ

『鱧の会』(功労者慰労会)の報告

山本 常雄メン

・2018韓国麗水(よす)国際大会 in8.8-12

私がワイズの国際大会デビューはワイズに入会4年後の2006年韓国釜山。12年ぶりの韓国。マ〜一辺行ってみようか、英語も韓国語もダメでしたが、今まで2009年のスリランカのアジア地域大会(政情不安で回避)を除いて国際大会、アジア地域大会は全て参加してきました。

それは釜山での経験があったからで、単身の私は過去3回(釜山、デンマーク、ノルウェー)同じ単身の理事経験者(故臼井、灰谷、故成瀬各元理事)とルームメイトの機会を得ました。その都度理事経験者の皆さんからワイズのレクチャーを受け、成長の元になりました。恵美奈先輩(大阪サウス)や現理事の遠藤ワイズ(大阪泉北)にお会いしたのも釜山で、終生の友に。現上村九州部部長や灰谷元理事とお会いしたのはデンマークでした。手違いでプラハでは高橋ワイズ(奈良)と男同志でダブルベッドで同衾?。島田ワイズ(芦屋)とはキルケゴール博物館や墓地まで行き、私自身の目当てのデンマーク製のレコード針は買えませんでした。佐藤節子ワイズ(厚木)とはノルウェー、井上修二ワイズ(もりおか)はインドに続いてお二人のお孫さんを帯同。西宮クラブの面々とはタイチェンマイやデンマークでも一緒に。インドではペットボトルの水に当たり帰国後1週間寝込み死ぬ思いをしたり、足の傷が化膿して名古屋クラブの川本ワイズが歯の治療用に持っていた抗生物質で助けていただいたり、それはそれは沢山の思い出が満載。

最初の故臼井元理事は日本電子硝子の技術者として年に100日は東欧に技術指導、灰谷元理事はメネットとは何十回と連続参加。またホテルでは毎日きちんと日記を書かれておられた。故成瀬元理事は三菱自動車の技術者としてアジア各地に指導に行かれ、満足度に関する経営方針はワイズでも生かされて、ワイズメンの活動満足度について深く教えていただいた。

さて、今回の麗水ですが、とにかく暑い的一点。40°近くはあったのでは。大会は2012年に万博会場跡地。寒漁村は一挙にリゾート化してホテルが乱立し、今回宿泊のホテルヴェネツィアも2週間前にオープンしたばかり。そのためか到着早々深夜にトイレが詰まり大騒動。

主催者側の発表では韓国2800+海外200(内日本約60か)で3000人というものの、ロースターも、ワイズ新聞も一切出ないままで。後で聞いた話では会場に入り切れないので、韓国2800を2組に分けて1400+200=1600が毎日会場入りとのこと。こんな大会は初めて。しかし屋根だけで熱風の入る会場の席は過酷。大会は全て韓国ペースで、オペラあり、ジャズありで韓国を誇示しすぎる毎日。期待のIYCの報告は遅くからで会場はまばら。

IP ナイトではアジア・SP地域の面々が“We are the World”を国別に合唱して、最後に全員で阿波踊り(遠藤理事のたつての希望)で退場した。

国際大会では外国語を駆使して海外の友を得るものだと思っていたら、むしろ国内の西日本区の他の部やクラブまた東

日本区の方がたと親しくなることを教えていただきました。皆さんも機会を見つけて参加されることをお勧めします。



大会前焼き肉パーティ 退任の西村国際書記長と新任のホセ国際書記長 IP ナイト

EMC シンポジウム各地で開催(京都部・中西部)8.24&25

8月24日(金)は京都部が京都駅前のメルパルクホールにおいて、25日(土)は中西部が大阪西長堀の木材仲買会館においてEMC シンポジウムを開催されました。

両日とも実に暑い日でした。基本的に今期のEMC シンポジウムは①ワイズ将来構想特別委員会制作の「新生ワイズ起こし運動」のDVD 上映、②資料に基づいて私 EMC 事業主任からの今期の主題と活動方針、過去の会員動向の傾向の表やグラフで問題点を説明し、③最後にワイズ将来構想特別委員会の森田委員長に講演をお願いし、④残りの時間で参加の皆様からのご意見と質問を受けるというスタイルを基本に実施している。

京都部においてはホールが宴会場で会食を伴う方式で懇親会も兼ねていました。各クラブから60名近い参加者があり、資料を用意したこともあり問題点を実感していただけたかと思われる。京都部と九州部を中心とした比較的若い世代(45歳~60歳)と、定年を過ぎた世代を擁する他の部(60歳~75歳)のジェネレーションギャップが完全に二極化しており、若い世代を擁する部(京都部、九州部)では会員を増加させており、他の部では高齢化と会員減少が著しい。特に中部、中西部が厳しい状況にある。そういった問題点を説明し、ではどうすればよいのかということで、まずは若返りの世代を何処に求めるか、その上で増員を図ることをお願いした。

その中で中西部においては和田 EMC 事業主査が音楽を後半に取り入れて、「あかとんぼ」や「故郷」などの歌を皆で歌ったのは斬新であった。最後に私の指導で「故郷」の当てぶりを披露し、全員で合唱した。

今回の反省点として、京都部では世代のギャップに定年後年金でワイズのメンバーになっているような会員には会費を上げて辞めてもらってはといった過激な意見もあったり、私のミスで双方に間違っただけで相互に資料を配布してしまったこととお詫びした。中西部の会場が総木造の素晴らしい会場であったことは特筆であった。

とやまクラブ設立準備委員会に参加(8.28)

年初の準備段階から支援しています、中部とやまワイズメンズクラブ(仮称)の準備委員会に8月28日(金)遠藤理事、正野直前書記(以上大阪泉北)と3人で参加しました。事前に正野ワイズと一緒に作成した設立スケジュールや必要資料などを用意して当日、清水設立委員長、島田元同盟総主事をはじめチャーターメンバー候補者と討議を重ねました。取り合えずは9月から実際にチャーターメンバーを当たっていくことにし、2019年2月11日の設立総会、5月10日のチャーターナイトを目指すことになった。

終了後は近くの居酒屋で懇親の時を持ち、富山の旬の味覚を

堪能し、皆様の活動の経緯を伺いました。

今後の予定

9月1日(土)九州部部会・熊本五福クラブ国際認証式
9月8日(土)阪和部 EMC シンポジウム
9月9日(日)京都部部会
9月12日(水)宝塚クラブ入会式(3名)
9月16日(日)中西部部会
9月17日(月・祝)阪和部部会
9月22日(土)六甲部部会
9月29日(土)西中国部部会+EMC シンポジウム

近江八幡クラブの納涼会に

参加させていただきました♪

石井 恭子メン.

8月18日(土)、近江八幡クラブの納涼会に、西宮クラブから山口吉郎会長・廣瀬メン・山口政紀メン・メネット・石井の5名で参加させていただきました！ そのちょうど一週間前の芦屋・西宮クラブ合同納涼会に、近江八幡クラブの安田会長が参加してくださり、熱烈(?)なラブコールを受け、初めての参加となりました。当日は早めに仕事を切り上げ、JRで近江八幡へ向かいました。駅に着くと近江八幡クラブのメンバーが出迎えてくださり、車で「妹背の里」まで連れて行ってくださいました。お酒が飲めなくなるのに、送迎をしていただき、本当に感謝です!!

18時に開会点鐘でセレモニーがスタートしました。参加者全員をご紹介いただき、コメント・マゴメット、他クラブからの参加者も分かり、有難かったです。



セレモニーが終わると、乾杯・バーベキューです。各テーブルに近江八幡クラブのメンバー

が入ってくださり、ここでもホスピタリティーを発揮いただき、感謝です!!

バーベキューの途中からライブタイムとして「ハーモニックス」の演奏が始まりました。その後は、

懐かしの歌をメンバーの皆さんが順々に歌うというカラオケ的な感じでした。受付の後に「余興でカラオケがあります。何を歌いますか?」と見せられたリストは、懐かしの歌というか、知らない歌がいっぱい…。何とか知っている歌を選曲したものの、カラオケではなく本格的な演奏で、これは大変と思っていたら、回ってこずホッと胸をなで下ろしました。美味しいお肉でおなかも満たされ、歌ったり、踊ったり、西宮の山口会長はカントリーダンスでは合わないと残念がっておられました。私はマゴメットたちとのシャボン玉がとても楽しく、リーダー時代を思い出しました♪

閉会点鐘の後、記念写真を撮る頃には真っ暗。火星の大接近を見ながら、帰路につきました。私は駅に送っていただきましたが、他の西宮クラブの面々は、安田会長宅に泊まれたようで、長い夜がまだまだ続いたのだと思います。



近江八幡クラブの皆様、素晴らしいホスピタリティーでお迎えくださり、楽しい時間をありがとうございました♪

ワイズニュース

会長 山口吉郎

- (1) 京都部部会
9/9(日)15:30～
グランドプリンスホテル京都
- (2) 例会 西宮 YMCA
9/14(金)19:00～21:00
スピーカー: 上野ワイズ(芦屋クラブ)
- (3) 中西部会
9/16(日)12:00～
ホテルモントレグラスミア大阪

- 登録費 10,000 円
- (4) ふれあいネットワーク
フェスティバル西宮
9/17(月・祝)10:00~16:00
西宮市六湛寺公園
- (5) 阪和部会
9/17(月・祝)12:00~14:30
たかつガーデン 登録費 7,000 円
- (6) 六甲部会
9/22(土)
メネットアワー 11:00~12:30
神戸YMCA チャペル 1,000 円
部会・懇親会 13:30~19:00
神戸YMCA チャペル・六甲荘 8,000 円
- (7) 第二例会
9/28(金)19:00~21:00 西宮YMCA
- (8) カントリーダンスパーティ
9/29(土)17:00~19:00 賀川記念館
会費 3,000 円
- (9) 西中国部会
9/29(土)13:00~18:30
料亭白竜湖 登録費 8,000 円
- (10) じゃがいもファン
10/5(金)搬入・荷降し
10/6(土)7(日)配達 8(祝)予備日
- (11) 中部部会
10/6(土)12:30~16:30
アイリス愛知 登録費 10,000 円
- (12) 瀬戸山陰部会
10/7(日)15:00~ 塩田温泉夢の井
登録費 15,000 円(一泊二食)

編集後記 **ブリテン委員長** **廣瀬 一雄**

今年の夏は酷暑・台風・豪雨・地震と続き大変。

西山メネットさん、皆さんのプラス1ネットのベトナム行きも、例の関空のトラブルで、このトラベルも中部に変更とか・・・

今回のブリテンも原稿が早々に到着するものや、やつと到着したかと安堵するもつかのま、添付なし。

到着遅れのおかげか、芦屋クラブのブリテンが早ばやと届き、芦屋クラブとの合同納涼例会の素敵な報告を、パクリ。

近江八幡クラブの納涼例会報告は、近江八幡クラブブリテンへの寄稿原稿のコピー。写真は安田会長ご提供です。

国際大会報告がありましたが、会場は韓国/ヨス。参加

どうする、ときかれましたが、返事はよす、と答えておきました。御仁ギャクで失礼しました。

頁余白ができてどのように埋めようか、と・・・

7月に発行の、「市友会ニュース」という私が勤務していたところのOB/OGが加入する会の広報誌に、会員のひろばがあり、新甲東消防署に小林画伯の絵、と題して寄稿しましたのでご覧ください。

9月例会は芦屋クラブの上野ワイズのお話し。スピーチもですが、二次会が楽しみです。

新甲東消防署に小林画伯の絵が寄贈される

廣瀬 一雄(H20年4月入会/西宮市六軒町在住)



今年の2月、甲東消防分署が上甲東園から上ヶ原一番町1-64に新築移転しました。宮っ子5・6月号の“うえがはら”に詳しく紹介されていましたが、玄関ホールに100号の絵画が展示されています。

小林英一画伯の「プリュージュの詩」で、ベルギーでの風景です。画伯は昭和46年に西宮市役所に入庁し、自然保護課では保護樹木や景観樹林保護地区の指定の仕事をしていました。10年ほどの勤務の後、信州・原村で西宮市の保育士をしていた奥さんと共にペンションを経営。その後画業に専念され、近代美術協会に所属されています。

以前にも六軒市民館や名塩小学校に絵の寄贈をしていただきましたが、この度も市の公共施設なら、と無償での提供を快諾くださいました。(上記写真は左が小林英一さん、右筆者)

消防局の皆さんのご理解と、小林画伯とつながる西宮市OB・職員の皆さんのご協力と援助で、素敵な額を購入し、絵画が長野から搬送され、市民の皆さんに自由に鑑賞できるように飾ることができました。

皆さんも是非一度ご覧ください。